岐阜工業高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)		授業科目	建築設計製図 I			
科目基礎情報									
科目番号	0150			科目区分	専門 /	必修			
授業形態	実験・実習			単位の種別と単位数	複 履修単位	位: 4			
開設学科	建築学科			対象学年	3				
開設期	通年			週時間数	4				
教科書/教材	日本建築学会	編 コンパクト	建築設計資料集成	(丸善)					
担当教員	門脇 和正,櫻木 耕史,今田 太一郎								
到達目標									
7井谷ニルニナノナ カギャの古り	9月17日	<b>ナ</b> にわれて //・*	¥ <del>~</del> +> ++ =∩:	<u> </u>	++++	大学羽木 与我的大学人名土土美			

建築設計は、複数の専門知識を統合して行われる作業である。また、設計条件によって計画も左右される。本演習では、概括的な総合能力を養うことを目的とする。 ①設計条件、社会的要請に応えることができる ②各種施設のプログラム(機能など)を構成できる ③的確に施設計画を計画できる ④計画内容を的確に伝え、表現することができる

## ルーブリック

	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安
評価項目1	課題にふさわしいコンセプトを作 成できる(8割以上)。	課題にふさわしいコンセプトをほ ぼ(6割以上)作成できる。	課題にふさわしいコンセプトが作 成できない。
評価項目2	的確な機能・空間構成を行える (8割以上)。	的確な機能・空間構成をほぼ(6割以上)正しく行える。	的確な機能・空間構成を行えない。
評価項目3	多角的な視点から、施設の機能、空間を検討し、創造的に組み立てることができる(8割以上)。	多角的な視点から、施設の機能、空間を検討し、創造的に組み立てることがほぼ(6割以上)できる。	多角的な視点から、施設の機能、 空間を検討し、創造的に組み立て ることができない。
評価項目4	明快かつ、美しいプレゼンテーションおよび説明によって、計画内容を相手に的確に伝えることができる(8割以上)。	明快かつ、美しいプレゼンテーションおよび説明によって、計画内容を相手に的確に伝えることがほぼ(6割以上)できる。	明快かつ、美しいプレゼンテーションおよび説明によって、計画内容を相手に的確に伝えることができない。

## 学科の到達目標項目との関係

## 教育方法等

概要	建築設計は、複数の専門知識を統合して行われる作業である。また、設計条件によって計画も左右される。本演習では、概括的な総合能力を養うことを目的とする。
授業の進め方・方法	課題の対象施設の様々な事例を、授業で示される例だけでなく、積極的に雑誌・資料集などにより調べること 授業計画を基に、主体的にスケジュールを立て、授業時のエスキースチェックを参考にしながら着実に計画を進め、締め切り間際に作業が集中しないようにする。

常に図面やスタディ模型の作成などによって、考えを形にしていくこと。 注意点

授業計画	業計画								
		週	授業内容	週ごとの到達目標					
		1週	個人住宅(木造)の計画 課題提示・説明						
		2週	エスキースチェック(コンセプト、平面図、立断面図)						
		3週	エスキースチェック(コンセプト、平面図、立断面図)						
	1 = +0	4週	エスキースチェック(コンセプト、平面図、立断面図 )						
	1stQ	5週	エスキースチェック(コンセプト、平面図、立断面図)						
		6週	エスキースチェック(コンセプト、平面図、立断面図)						
		7週	エスキースチェック(コンセプト、平面図、立断面図)						
前期		8週	講評会 (課題を返却し解説および評価方法の説明を行う)						
		9週	小規模施設の計画 課題提示・説明						
		10週	エスキースチェック(コンセプト、平面図、立断面図)						
		11週	エスキースチェック(コンセプト、平面図、立断面図)						
	2ndQ	12週	エスキースチェック(コンセプト、平面図、立断面図 )						
		13週	エスキースチェック(コンセプト、平面図、立断面図)						
		14週	エスキースチェック(コンセプト、平面図、立断面図)						
		15週	講評会 (課題を返却し解説および評価方法の説明を行う)						
		16週							
後期	3rdQ	1週	公共移設の計画 課題提示・説明						
ix#J		2週	エスキースチェック(コンセプト、平面図、立断面図 )						

日工学			3週	5	エス=	トースチェック	7(コンセプト、平	面図、立断面図				
1			4週	-	エス=	トースチェック	7(コンセプト、平	面図、立断面図				
1			5週	-	エス=	トースチェック	7(コンセプト、平	面図、立断面図				
10回			6週	5	エス=	トースチェック	7(コンセプト、平	面図、立断面図				
10回   5)   9回   集合性宅の計画   接合性宅の計画   接合性宅の計画   接面性宅の計画   接面性宅の計画   接頭提示・説明   10回   エスキースチェック (コンセプト、平面図、立断面図   11週   エスキースチェック (コンセプト、平面図、立断面図   13週   エスキースチェック (コンセプト、平面図、立断面図   13週   エスキースチェック (コンセプト、平面図、立断面図   15週   ゴスキースチェック (コンセプト、平面図、立断面図   15週   ゴスキースチェック (コンセプト、平面図、立断面図   15週   ブスキースチェック (コンセプト、平面図、立断面図   16週   エスキースチェック (コンセプト、平面図、立断面図   対方   対方   対策会 (課題を返却し解説および評価方法の説明を行う)   50   第四回   学習内容   学習内容   学習内容の到達目標   ソフトウェアを用い、各種建築図面を作成できる。 3   を基準規型料料(例えば、紙、木、スチレンボードなど)を用い、図   古をもとに、現立とのがよどにが扱いをのうりを発作できる。または、BMなどの30-CADによ 3   ラスられた条件をもとに、コンセプトがまとめられる。 3   ラスられた条件をもとに、コンセプトがまとめられる。 3   ラスられた条件をもとに、コンセプトがまとめられる。 3   ラスられた条件をもとに、配面図、各階平面図、立面図、断面図 3   などがかいる。   表記した建築物の模型またはパースなどを製作できる。 3   講解会等において、コンセプトなどをまとめ、プレゼンテーショ 3   アルビンテーショ 3   アルビンテーショ 3   ファンガできる。   対域   発表   相互評価   財政   財政   財政   日本   日本   日本   日本   日本   日本   日本   日			/旭 )		エスキースチェック(コンセプト、平面図、立断面図							
接触提示・説明					講評会 う)	会(課題を返去	りし解説および評価:	方法の説明を行				
11週		9週			集合信 果題提	主宅の計画 是示・説明						
11世   12世   12t   12t   12t   12t   12t   12t   12t   12t   12		10		直 ]	エス=	トースチェック	7(コンセプト、平	面図、立断面図				
4thQ			11认	司 ]	エスコ	ドースチェック	7(コンセプト、平	面図、立断面図				
13回   13回   13回   13回   15回   15回		1thQ	12认	司 5	エスコ	トースチェック	7(コンセプト、平面図、立断面図					
15週		Č	13〕	<u></u>	エスコ	トースチェック	7(コンセプト、平					
15元回   5)   16週   16		1		<u></u>	エスコ	トースチェック	-スチェック(コンセプト、平面図、立断面図					
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標     分類   学習内容   学習内容の到達目標   到達レベル 授業週     分類   学習内容   学習内容の到達目標   到達レベル 授業週     ソフトウェアを用い、各種建築図面を作成できる。   3     各種模型材料(例えば、紙、木、スチレンボードなど)を用い、図面をもとに模型を製作できる。または、BIMなどの3D-CADにより建築モデルを作成できる。与えられた条件をもとに、加線・ゾーニングのエスキスができる。与えられた条件をもとに、動線・ゾーニングのエスキスができる。シーラスられた条件をもとに、配置図、各階平面図、立面図、断面図、設計した建築物の模型またはパースなどを製作できる。 3     調講会等において、コンセプトなどを製作できる。 3   調講会等において、コンセプトなどをまとめ、プレゼンテーショ 3     評価割合   試験 発表 相互評価 態度 ポートフォリオ その他 合計 総合評価割合 0 0 0 400												
分類   学習内容   学習内容の到達目標   到達レベル 授業週     ソフトウェアを用い、各種建築図面を作成できる。   3     各種模型材料(例えば、紙、木、スチレンボードなど)を用い、図面をもとに模型を製作できる。または、BIMなどの3D-CADにより建築モデルを作成できる。 与えられた条件をもとに、コンセブトがまとめられる。   3     与えられた条件をもとに、コンセブトがまとめられる。   3     与えられた条件をもとに、配置図、各階平面図、立面図、断面図などがかける。 設計した建築物の模型またはパースなどを製作できる。 講評会等において、コンセブトなどをまとめ、プレゼンテーショコンができる。   3     評価割合   試験 発表 相互評価 態度 ポートフォリオ その他 合計総合評価割合 0 0 0 0 400 0 4			/									
専門的能力   対野別の専門工学   建築系分野   設計・製図   シストンアを用い、各種建築図面を作成できる。 3 名種模型材料(例えば、紙、木、スチレンボードなど)を用い、図面をもとに模型を製作できる。または、BIMなどの3D-CADによ 3 り建築モデルを作成できる。 または、BIMなどの3D-CADによ 3 ラスられた条件をもとに、コンセプトがまとめられる。 5 えられた条件をもとに、動線・ゾーニングのエスキスができる 2 与えられた条件をもとに、配置図、各階平面図、立面図、断面図 3 設計した建築物の模型またはパースなどを製作できる。 3 講評会等において、コンセプトなどをまとめ、プレゼンテーショ 3 まができる。 3 講評会等において、コンセプトなどをまとめ、プレゼンテーショ 3 まができる。 3 講評会等において、コンセプトなどをまとめ、プレゼンテーショ 3 まができる。 3 まができる。 3 まがかける。 2 は かんとがかける。 3 は かんとがかがする。 3 は かんとがかける。 3 は かんとがかがする。 3 は かんとがかがする。 3 は かんとがかがれる。 3 は かんとがかがれる。 3 は かんとがかがする。 3 は かんとがかがれる。 3 は かんとがかがする。 3 は かんとがかがする。 3 は かんとがかがする。 3 は かんとがかがする。 3 は かんとがかがながかがする。 3 は かんとがかがながながながながながながながながながながながながながながながながながなが		アカリキ			学習						T	T
専門的能力   分野別の専門工学   建築系分野   設計・製図   ラえられた条件をもとに、コンセプトがまとめられる。   3     ラえられた条件をもとに、副線・ゾーニングのエスキスができる。	分類	1		分野								授業週
専門的能力 分野別の専門工学 建築系分野 設計・製図 ラえられた条件をもとに、コンセプトがまとめられる。											3	
専門的能力 分野別の専門工学 建築系分野 設計・製図 与えられた条件をもとに、動線・ゾーニングのエスキスができる。							面をもとに模型を製作できる。または、BIMなどの3D-CADによ				3	
専門的能力 分野別の専門工学 建築系分野 設計・製図 与えられた条件をもとに、動線・ゾーニングのエスキスができる。			野別の専 工学 建築系分				与えられた条件をもとに、コンセプトがまとめられる。				3	
などがかける。 などがかける。 3   評価割合   試験 発表 相互評価 態度 ポートフォリオ その他 合計   総合評価割合 0 0 0 400 0 400   基礎的能力 0 0 0 200 0 200   専門的能力 0 0 0 200 0 200	専門的能力	分野別の 門工学			ۓ野		与えられた条件をもとに、動線・ゾーニングのエスキスができる。				2	
評価割合 試験 発表 相互評価 態度 ポートフォリオ その他 合計   総合評価割合 0 0 0 400 0 400   基礎的能力 0 0 0 0 200 0 200   専門的能力 0 0 0 200 0 200						1 +					3	
評価割合   試験 発表 相互評価 態度 ポートフォリオ その他 合計   総合評価割合 0 0 0 400 0 400   基礎的能力 0 0 0 200 0 200   専門的能力 0 0 0 200 0 200							設計した建築物の模型またはパースなどを製作できる。				3	
試験 発表 相互評価 態度 ポートフォリオ その他 合計   総合評価割合 0 0 0 400 0 400   基礎的能力 0 0 0 200 0 200   専門的能力 0 0 0 200 0 200							講評会等において、コンセプトなどをまとめ、プレゼンテーショ ンができる。					
総合評価割合 0 0 0 400 0 400   基礎的能力 0 0 0 0 200 0 200   専門的能力 0 0 0 0 200 0 200	評価割合											
基礎的能力 0 0 0 0 200 0 200   専門的能力 0 0 0 0 200 0 200		試験		発	 表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計	-	
専門的能力 0 0 0 0 200 0 200	総合評価割合 0					0	0	400	0	400		
	基礎的能力	基礎的能力 0			0		0	0	200	0	200	
<b>分野構断的能力 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0</b>	専門的能力	門的能力 0			0				0	200		
))	分野横断的制	分野横断的能力 0			0		0	0	0	0	0	